

「洋」の弦楽器で「和」の琴線に触れる

1年に2回ほどのコンサートを開催していただくようになり、施設ボランティア要（かなめ）の存在に君臨される。外出する機会といたら病院かはちやぐらいと豪語する者たちの閉ざされた心の窓に、爽やかに懐かしい風を吹き込む。暦では春から夏への切り替わりである立夏。季節変わり目に起こる日々変動する天候や気温に身も心も翻弄されている者たちにとって、何よりも勝る特効薬・劇薬である。副作用？あるとしたら・・・、高揚しすぎて血圧がさらに不安定になってしまうことかな？！ このような副作用であれば、もろ手を挙げてウェルカムだね。

